

視点	個別の意見	
		<ul style="list-style-type: none"> ・障害者への理解が足りない ・障害者を理解する教育の充実(市民の理解)
		<ul style="list-style-type: none"> ・就労援助事業のPRと充実 ・今後確実に足りなくなる就労先に対して、市の具体的な施策が見えてこない
		<ul style="list-style-type: none"> ・障害者の住居探し ・障害者グループホームの充実
		<ul style="list-style-type: none"> ・普通学級に通う障害児への支援が不十分 ・就学相談が親の視点で行っていない ・障害者の当事者側(親の会など)の連携がないが、市が仲介して欲しい ・障害児を抱える親への支援体制が不十分(強化)
		<ul style="list-style-type: none"> ・障害者(知的)の移動支援などの事業所間の連携をつくって欲しい
		<ul style="list-style-type: none"> ・障害者へのスポーツ事業への参加の充実 ・障害者の余暇支援に力を入れて欲しい
健康・医療	良い所	健康づくり支援の充実と満足度向上(施策)
	改善が必要な所	<ul style="list-style-type: none"> ・医療と介護は両輪(平成24年度の強い連携を望む) ・福祉センター・病院等障害者に関係する施設の連携が実際はない ・在宅療養支援診療所に登録している開業医を積極的に活動して欲しい
地域福祉	良い所	<ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉計画で地域福祉コーディネーターをすぐに取り入れたところ ・社会福祉協議会との連携 ・市民活動推進センターを作った
	改善が必要な所	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティアの育成と活性化 ・支える人の教育研修制度 ・災害時要援護者を支えるボランティアの登録 ・傾聴ボランティアの拡大 ・地域デビューを促進するイベントの開催が必要(定年後の社会貢献) ・ヘルパーの不足が発生 ・学校教育での福祉講座 ・障害者施設の自己研修 ・介護職員の研修が必要 ・取り組む課題に重複する部署と人材(組織の横の連携) ・ふれあいのまちづくり運動に対する市の助成が少ない